

Hi, friends 2 Lesson 8 第4時

6 本時の学習 (4/4)

(1)本時のねらい : 世界には様々な夢をもつ同世代の子どもがいることに気づき、相手意識を持って自分の夢を紹介しようとする。(児童のめあて… 例:「夢宣言」をしよう!)

- (2)評価規準
- 世界には様々な夢をもつ同世代の子どもがいることに気づいている。(言語や文化に関する気付き)
 - 相手意識を持って、自分の将来の夢を紹介している。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start!”	
導入	○OP.40【Let’s Chant】 What do you want to be? ・リズムに合わせて一緒に言う。	・デジタル教材を聞かせる。	
	○本日のめあてを知る。 ○OP.40【Activity】 あなたの「夢宣言」 ・配付されたワークシートになりたい職業、好きなもの・こと、できることを記入する。 ・ワークシートを参考にスピーチを考える。 ・「夢宣言」を一人ずつ行う。 ・「夢宣言」を聞いて、配付されたワークシートに友達の夢やその理由を記入する。 ○世界の子どもの夢を知ろう ○2年間の外国語活動を振り返る ・Hi, friends 1と2の表紙を比べて気づいたことをペアで発表し合う。 ・挙手をして全体に発表する。	・本日のめあてを伝える。 ・活動を説明する。 ・ワークシート(教材⑮)を配布する。 ・職業はできるだけ絵で描くよう伝える。 ・スピーチの例を提示する。 Hello. My name is ○○. I want to be a △△. I like (). I can (). *() は日本語でもOK! ・「夢宣言」の順番を決める。 ・ワークシート(教材⑯)を配付し、発表を聞いて記入するよう伝える。 ・世界の子どもたちの夢を紹介する。(インターネット等で「世界の子どもたちの夢」と検索すると出てくると思います) ・裏表紙の内側には成長したさくらとたくの姿があることを知らせる。 ・Hi, friends 1と2の表紙を比べて気づいたことはないか尋ねる。 ・外国語活動を通して成長したことを確認して、2年間の外国語活動を終える。	(コ)相手意識をもって自分の将来の夢について紹介している。 < 行動観察 > ◆特別活動 ☆教材⑮ 夢宣言シート ☆教材⑯ みんなの夢宣言を聞こう クラスの人数が多い場合はグループに分けて発表するとよい。 * 5人用と20人用のワークシートあり。 気)世界には様々な夢をもつ同世代の子どもがいることに気づいている。 < 行動観察 > ☆参考「世界の子どもたちの夢」 ・Hi, friends 1の表紙は新しい言語や文化に出会うための船出の場面、2はいろいろな言語や文化を知って家族や先生たちの元へ帰って来ている場面
挨拶	○ふり返りカードに記入する。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish!”	○ふり返りカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish!”	☆ふり返りカード